

# 翔ける

【学校教育目標】 自律・協働・創造

「新しい気持ちで」

校長 石場 治

この四月より、すばらしい環境と歴史のある二川中学校でお世話になっていきます。広い運動場があり、正門からは標高二五〇mの山々を眺めることができます。季節ごとの木々の色の変化が楽しみです。また、沿革史を見ると、渥美郡の中学校として開校し、豊橋市へ編入、校舎の増築など二川中学校の変化を歴史とともに感じることができました。

本年度は、開校七十七年目を迎え、百七十七名の新入生の皆さんを加え、五百五十四名、教職員四十七名で新しい年度がスタートしました。

豊橋市立二川中学校  
〒441-3154  
豊橋市二川町西向山41-10  
TEL 41-0702  
FAX 65-2710  
年2回発行



本校の体育館には、「為せば成る」

と、大きく書かれています。この「為せば成る」とは、なにごともやろうと思えば、がんばり続けられ、できるようになる、という意味です。ここで、大事なことは、まずは「挑戦してみよう」と思い、実行することです。中学校生活の三年間はあっという間に過ぎ去ってしまいます。この二川中学校を卒業するとき、どんな自分になっていたか、また、どんなことができるようになっていたか、また、どんなことをイメージしておきたいか、そんな「なりたい自分」に向かって挑戦してください。



また、現在は五類へ移行しましたが、新型コロナウイルスは、多くのものを私たちから奪っていきました。また、「あたりまえ」だったことが「あたりまえ」ではなくなっていました。さらには、マスクを外すことにも、勇気が必要になってしまいました。この三年間の私たちの周りには、変化が激しく、何が起るかわからない、予測困難な時間でした。このようなことを経験した私たちがからこそ、これからできることを精いっぱいがんばること、勇気をもって新しい一歩をみんなで踏み出すことが、大切になってくると思っています。新しい気持ちで一緒にがんばりましょう。

我々、二川中教職員は、「この学校でよかった」と思っていただけですが、もう、精いっぱい努力してまいります。一年間よろしくお願ひします。

令和5年度・行事予定 (6月以降)

【6月】 10日(土) 学校公開日・勤労体験学習

18日(日) 豊橋・学校ののちの日

21日(水)～23日(金) 期末テスト

【7月】 1日(土)～市内総合体育大会

20日(木) 1学期終業式

【8月】 1日(火)～4日(金) 保護者会期間

【9月】 1日(金) 2学期始業式

23日(土)～市内新人体育大会

【10月】 12日(木)・13日(金) 中間テスト

17日(火)・18日(水) 野外活動(1年)

【11月】 9日(木) 合唱コンクール

16日(木)・17日(金)・20日(月) 期末テスト

【12月】 5日(火)～7日(木) 保護者会

8日(金) 保護者会(3年生のみ)

9日(土) 学校公開日・勤労体験学習

22日(金) 2学期終業式

【1月】 9日(火) 3学期始業式

10日(水) 総括テスト(3年)

【2月】 1日(木) 新入生説明会

20日(火)～22日(木) 学年末テスト(1・2年)

【3月】 6日(火) 卒業証書授与式(予定)

22日(金) 修了式



「輝け！ファーストペンギンたち」

三年学年主任 山下 洋平

「ファーストペンギン」

この言葉は、前期級長の生徒たちが考えた候補から、学年で話し合って決めた三年生の学年スローガンです。「ファーストペンギン」とは、集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へ、魚を求めて最初に飛び込む果敢なペンギンを指します。これはアメリカのビジネスの世界でも使われる言葉です。リスクを承知でだれも足を踏み入れたことのない領域へ挑む人や、従来の価値観にとらわれずに新しいことにチャレンジする人に敬意を表してそう呼ぶようです。

「気づき、考え、行動する」

生徒の育成を目ざし、教育活動に取り組んできました。最後となるこの一年はとにかく「行動する」ことが大事になってきます。これまで、自分や周囲の人

にとつてよいと思える行動に気づいたり考えたりしているにもかかわらず踏みとどまってしまうような場面がありました。今年度は全ての行事が中学校最後になります。「ファーストペンギン」の心意気で思い切った行動し、素敵な思い出を残したり先輩として立派な姿を残したりすることを期待しています。そして、今年度は自分の人生においてこれまでで最も大切な一年と言っても過言ではありません。みなさんが日々行動することを積み重ね、自分の進むべき道を自分の意思で選択できるように、学年職員一同、全力で取り組んでいきたいと考えています。



【3年生 職員】

「三年生の決意」

三年二組 安田 朱里

私は三年生になってがんばりたいことが三つあります。

一つ目は、勉強です。二年生のときは、自分のやる気があるときにしか、予習復習ができませんでした。三年生ではやりたくないなと思う時でも、その日に学習した範囲を見直すなど、できることから毎日予習復習をしていきたいです。三年生は勉強の内容が難しくなり、受験生で気持ちがあせることもあるかもしれません。自分なりのペースで、わからない問題があったら、調べたり友達や先生に聞いたりして、一つ一つ解決していきたいです。

二つ目は挑戦です。私はこれまで合唱コンクールの曲紹介や生徒会役員選挙での応援演説、委員会の副委員長など、さまざまなことに挑戦してきました。どれも初めてのことばかりでした。曲紹介や応援演説は本番で忘れてしまわないように何度も練習しました。そのおかげで本番ではすらすら読むことができ、がんばってよかったな、と

達成感がわいてきました。三年生でも実行委員などいろいろなことに挑戦していきたいです。

三つ目は部活動です。私は剣道部女子キャプテンをしています。去年の夏の大会では、先輩がたと東海大会に出場することができました。私にとって最後の大会となる今年度の夏の大会では、男子も女子もみんな東海大会に行くのが目標です。そのためには一人一人が百パーセントの力を出し切って日々の部活動の練習に励む必要があります。だから、三年生が中心となり、一・二年生を全力でサポートし日々の練習をみんなで見守ることに取り組み、東海大会に出場したいです。



以上、三つのことに私は取り組みます。そのなかで失敗することもあるかもしれませんが、ですが、全力で取り組んで失敗したならそれは仕方がないし、その経験はきつと自分の力になると思います。だから、まずはなにごとにも全力を尽くしていきたいです。





「PROGRESS」

二年学年主任 森田 智洋

二年生のみなさん、進級おめでとうございます。いよいよ「先輩」と呼ばれる日がきました。一年生を引っぱり、三年生を支える二川中学校の柱として活躍してくれることを楽しみにしています。

二年生の大きな学習テーマの一つに「二川で生きる(総合的な学習の時間)」があります。二川で生活する人々や行事などから生き方を学び、自分を成長させようとする学習です。そこで今年度、四年ぶりとなる職場体験学習を実施します。楽しい活動ではありませんが、自分を成長させる大きなチャンスと捉えて前向きに取り組んでほしいと思います。さらに、二川本陣まつりにも積極的に関わっていききたいと考えています。本陣まつりへの参加を通して、二川に住む人たちが、どのような思いをもって生活しているのか、未来の二川の街をどんな街にしていきたいのかなど、個々の思いを大切に

に、学習の場を学校に限定せずに体験的に学んでいきたいと思っています。

本年度の学年通信のタイトルは「PROGRESS」です。進歩や発展という意味がある英単語です。スガシカオさんが歌う、テレビ番組「プロフェッショナル・仕事の流儀」のオープニングテーマ曲のタイトルでもあります。一歩踏み出す勇気を与えてくれる歌で、未来に向かって、もがきながらも成長しようとする二年生にぴったりの曲だと思っています。我々二年生スタッフは、新たに四名の仲間を迎え、九人体制となりました。みなさんの成長の手助けができるよう、一年間、いつでも寄り添っていこうと思っています。



【2年生 職員】

「挑戦」

二年二組 鈴木 陽葵

去年の今頃、中学校に入学して、あつというまに一年が過ぎ、私は二年生になりました。二年生では、三つのことにチャレンジしたいと思っています。

一つ目は、部活動の大会でよい結果を残すことです。私はソフトテニス部に所属しています。去年の大会では、緊張や不安で思うように体が動かず、よい結果を残すことができませんでした。なので、試合で勝つために、日々の練習を大切にしたいです。しかし、自分一人の力では試合に勝つことはできません。個々の技術レベルを高めるだけでなく、仲間どうしで助け合い、アドバイスをし合いながら団結し、ともに成長できるようにしたいです。

二つ目は合唱コンクールです。私は合唱コンクールでピアノの伴奏に挑戦したいです。去年の合唱コンクールでは、伴奏をしたいと思っていたけど、できる

か不安で立候補できず、とても後悔しました。なので、選ばれるかどうかではなく、挑戦するだけでも意味があると思うので、今年は自信をもって立候補したいです。

三つ目は、授業で発言をすることです。私は、ノートをとることに必死になって話を聞き逃してしまうことがあります。二年生では積極的に話し合いに参加できるようにしたいです。また、勉強は積み重ねが重要だと思うので、テストの時だけでなく、ふだんから一日一日の授業を大切にしたいです。

二年生になり、クラスが変わって、新しいクラスメイトと絆を深めていくことがとても楽しみです。今年は「挑戦」をテーマに、なにごとも恐れず挑戦していきたいです。実践した学校生活を送りたいです。





「新化く新たな一歩く」

自分を大切にできる一年に  
一年学年主任 伊久美 隆是

新しい学校環境で、新しい仲間・先生と出会って、新入生百七十七名の三年間の中学校生活が始まりました。

四月七日の入学式当日、目を輝かせながら学級発表を見つめる生徒、元氣な挨拶の声を教室に響かせる生徒、不安と緊張を抱えながら隣に座る新しい仲間  
に声をかける生徒など、中学校生活のスタートラインに立つ生徒たちの姿はとても素敵なものでした。この生徒たちとともに自分自身も成長していきたいと強く感じました。

令和五年度の一年生の学年目標は「新化く新たな一歩く」です。何においても、初めの一歩がなければ先に進むことができません。その一歩（一年生としての一年間）を確かなものにするた

めに、自分自身について知るところを大切にし、自分への自信を深め、自分自身が一人の人間として大切にされているという自己存在感を高めてほしいと願います。

中学校生活のスタートラインに立ってから一か月以上がたちました。新しい学校環境にも慣れてきて、それぞれの歩みを進めています。その歩みが確かな一歩となり、次の「深化」へとつながり、さらに先の「進化」へと発展できるように、学年職員一同、生徒とともに教育活動に全力で取り組んでいきます。



【1年生 職員】



【入学式でのスピーチ】

「夢の舞台へ」

新入生代表

一年二組 加藤 光桜

中学校での目標。それは、二つあります。

一つ目は、陸上で全国大会に出場することです。私は、小学三年生の時に陸上を始め、夢中になって練習してきました。走ったり跳んだりすることが大好きなので、中学でも引き続き、陸上をがんばりたいと思っています。私は、小学五年生の時、全国大会に出場することができました。その頃はけがをすることも少なく、順調すぎるくらいにタイムが速くなっていきました。ここ

ろが、小学六年生の春、走ることにがしんどいくらいの大きなけがをしてしまい、まともに練習することもできなくなりました。当然、全国の舞台に立つことも叶いませんでした。私は、そこで陸上の厳しさを知りました。走れないことも、大会で負けることも、悔しくて、悔しくて、中学でこの悔しきのリベンジを果たすと心に決めました。けがに注意して、部活動や家庭、クラブ活動で一生懸命に練習し、大会で経験を積み重ねていきたいです。もう一つの目標は、勉強と陸上の両立です。私には二つ上の姉がいます。姉が部活動をがんばりながらも、勉強にも一生懸命に取り組んでいる姿を身近でよく見ています。運動だけにかたよらず、中学では勉強にも力を入れたいと思っています。

この二つの目標を達成するのは、とても大変なことだと思いますが、二川中学校の校訓「為せば成る」の言葉が示しているとおりに、やってできないことはない信じ、二川中学校での三年間を有意義なものにしたいです。